

### お手入れ方法

- 洗濯は水またはぬるま湯で手洗いし、手で弱く絞って陰干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。
- 素材および洗濯表示については、製品に縫い付けのラベルを参照ください。
- 長時間使用しないときは、日の当たらない場所で保管ください。

### 洗濯についてのご注意

- 他の洗濯物とは別に洗ってください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。  
型くずれやホックなどの破損につながるおそれがあります。

### 点検について

- ご使用前に、ホックなどの部品が破損したり、生地などに破れ、ほつれ、傷が無いことを確認してください。  
異常がある状態で使用すると、事故につながるおそれがあります。

※製品の仕様は、予告なしに変更することがあります。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。  
本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主たる素材が繊維であるため、  
使用頻度にもよりますが、ご購入から、約3年を耐用年数とお考えください。

## 安全にお使いいただくために 使用前に必ず取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

使用できる  
お子さまの月齢

たて抱っこ対面： 生後10日(かつ体重3.2kg以上)～首がすわった乳児期(4ヵ月頃)まで  
※生後10日～首がすわった乳児期(4ヵ月頃)まではインナーパッドを必ず使用してください。  
生後10日(かつ体重3.2kg以上)から1ヵ月までは生産物賠償責任保険付  
(0ヵ月から生後1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。)



SGマーク制度は、SGマーク付き製品に欠陥があり、その欠陥により人身事故が発生した場合に製品安全協会が賠償措置を行う制度です。SGマーク制度の適応対象月齢は以下のとおりです。  
●インナーパッドについては、生後1ヵ月～首がすわった乳児期(4ヵ月頃)まで



**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- インナーは、弊社抱っこひもとのセットでのみ使用してください。
- お子さまの首がすわるまでの抱っこは、使用者とお子さまが向き合う姿勢でのみ、使用してください。
- お子さまが開口部から落下するおそれがあります。特に着脱時に注意してください。
- 身体を傾ける際には、お子さまが落下しないよう手で支えてください。  
また頭が下向きにならないよう腰を曲げるのではなく、膝を曲げるようにしてください。
- 生後4ヵ月未満のお子さまは保護者の身体に顔を強く押し当てられると窒息するおそれがあります。
- お子さまを保護者の身体に強く縛り付けずに、頭部を動かす余裕があるように装着してください。
- お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意しながら使用してください。
- 早産児及び呼吸器疾患等のあるお子さまは生後10日でも使用しない。使用については医師に相談してください。



**注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

- お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。
- 抱っこ時は、お子さまの頭で前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時も注意してください。
- 飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください。
- 使用前に固定部が確実にとめられていることを確認してください。
- 使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、ホックなどが破損していないか確認してください。  
破損している場合は使用しないでください。
- 授乳後30分間位はおなかを圧迫することがあり、消化吸収を助けるために、使用しないでください。
- 連続して使用する時は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以下の使用にしてください。
- 体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じる時は、使用しないでください。
- 装着時は、可能な限り低い姿勢や安全な場所で行うようにしてください。他の人に介添えいただくとより安全です。
- 抱っこをしたままでの料理、家事では使用しないでください。

# 各部名称

## ソフトクッション

やわらかな赤ちゃんの身体を、ソフトにしっかり包み込みます。

## ループ

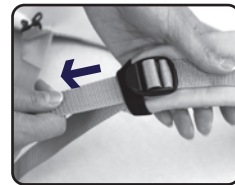
本体抱っこひもとインナーパッドがズレないようにループで固定します。

お尻の位置を高くすることで、赤ちゃんの足が自由になり、股関節への負担を軽減します。

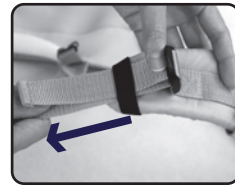
## ショルダーベルトアジャスター

・ショルダーベルトを短くする

・ショルダーベルトを長くする



余っている側を持ち矢印の方向に引っばります。

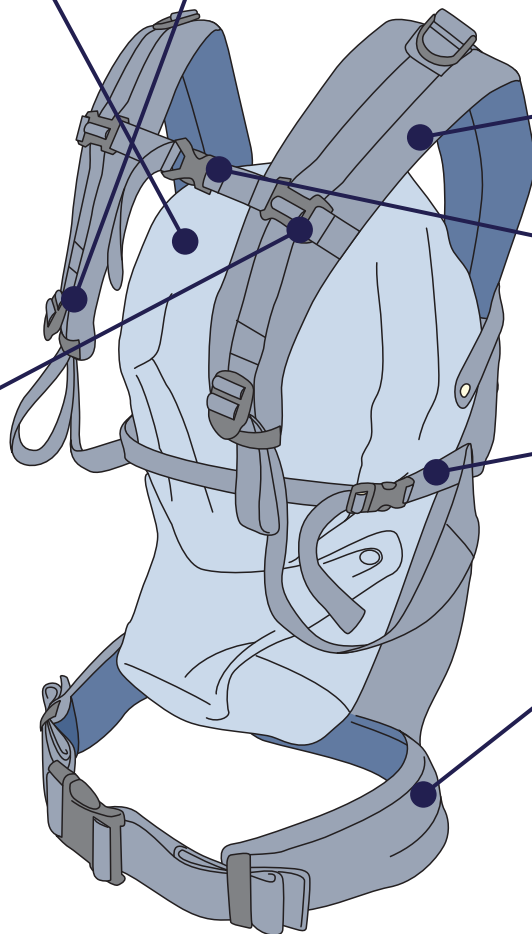


アジャスターを立てるように持ち、ショルダー側を矢印の方向に引っばります。

## ショルラクベビーキャリア インナーパッド

## フィットアジャスター

使用者の体型に合わせて移動してください。



## ショルダーベルト

## フィットバックル

肩からのズレ落ちを防止します。必ずとめてご使用ください。

## セーフティベルト

お子さまの落下を防ぐベルトです。必ずとめてご使用ください。

## ウエストベルト

# 最初にショルラクベビーキャリア本体のウエストベルトの長さを腰骨の上でフィットするように調節しておきます。

## たて抱っこ対面

使用できる  
お子さまの月齢

たて抱っこ対面： 生後10日(かつ体重3.2kg以上)～首がすわった乳児期(4ヵ月頃)まで  
(0ヵ月から生後1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。)

### ■装着する前に

ウエストベルトを腰骨の上でフィットするように調節しておきます。

### ■インナーパッドのセット



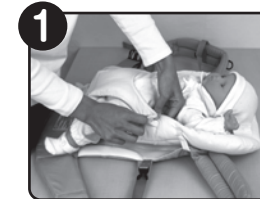
抱っこひも本体のセーフティサポートの上にインナーパッドを乗せます。



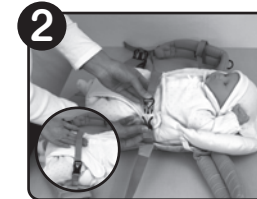
インナーパッドのループをショルダーベルトに回してホックでとめます。

※抱っこひも本体についているセーフティサポートは使用しません。

### ■インナーパッド装着時のたて抱っこ対面



**お子さまを乗せます。**  
お子さまをインナーパッドの上に寝かせてのせ、腹当てをあて、ホックでとめます。  
※お子さまのせおろしは、安全な場所でおこなってください。



**セーフティベルトをとめます。**  
ベルトの締め具合は、大人の指が2~3本入るくらいが目安です。バックルはカチッと音がするまで差し込んでとめてください。



**ウエストベルトをとめます。**  
※余ったベルトはゴムでとめておきます。  
バックルはカチッと音がするまで差し込んでとめてください。



**フィットバックルをとめます。**  
ショルダーベルトに腕を通して、フィットバックルを首の後ろでとめます。バックルはカチッと音がするまで差し込んでとめてください。  
※各部名称の「フィットバックル」を参照ください。



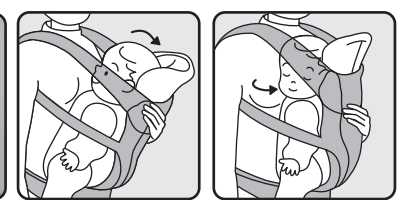
**お子さまを抱き寄せます。**  
手で頭部と背部を支えながら抱き寄せます。



**ショルダーベルトの調節。**  
お子さまとの隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。  
※各部名称の「ショルダーベルトアジャスター」を参照ください。



**たて抱っこ対面の完了です。**



※お子さまが呼吸しやすいようにスペースをとってください。  
※使用者がお子さまの顔を圧迫しないようにしてください。

**お子さまが眠った場合。**  
※お子さまが眠った場合は、お子さまの顔を横向きにして、呼吸の妨げとなるものが無いようにしてください。

### ■はずしかた

装着するときの手順を逆に行います。

※お子さまを降ろす時は、安全な場所でおこなってください。他の人に手伝ってもらった方が安全です。